

# THREEUP

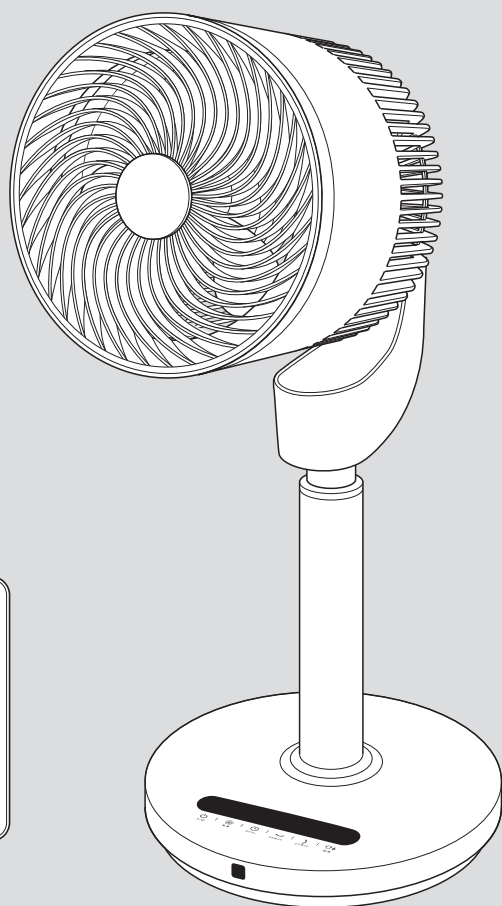
## 衣類乾燥機能付

## 3Dデュアルサーキュレーター

## 「ヒート&クール」

### HC-T2016

# 取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

## 目次

### はじめに

|         |     |
|---------|-----|
| 安全上のご注意 | 1~3 |
| 各部のなまえ  | 4~5 |
| パッケージ内容 | 5   |
| 仕様      | 5   |

### ご使用の前に

|          |     |
|----------|-----|
| 設置について   | 6~7 |
| リモコンについて | 7   |

### ご使用方法

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 運転する(送風モード)                     | 8  |
| 風量を切り替える(送風モード)                 | 8  |
| 停止する                            | 9  |
| オフタイマーを使う                       | 9  |
| 高さを調節する                         | 9  |
| 運転する(温風/ヒーターモード・<br>温風/衣類乾燥モード) | 10 |
| 首振り運転をする                        | 11 |

### 点検・修理

|            |     |
|------------|-----|
| お手入れと保管方法  | 12  |
| コンセントの点検   | 13  |
| 故障かな?と思ったら | 14  |
| 保証・サービス    | 裏表紙 |

# はじめに

## 安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。  
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

|  |                                  |   |                                      |
|--|----------------------------------|---|--------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。 |  <b>注意</b> | 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。 |
|--|----------------------------------|---|--------------------------------------|

■ 図記号の意味は次のとおりです。

|  |                      |   |                          |
|--|----------------------|---|--------------------------|
|     | この図記号は「禁止」されている内容です。 |   | この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。 |
|--|----------------------|---|--------------------------|

## 警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。  
火災、感電、ケガの原因になります。  
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気が多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。  
本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。  
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。  
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。  
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。  
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。  
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。  
感電や故障の原因になります。



禁止

延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは使用しないでください。  
コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱し、発火するおそれがあります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。  
また、本体に向けて吹きかけないでください。  
爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体にあてないでください。  
温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モードを使用する場合は、長時間、身体の同じ場所を温め続けしないでください。  
健康を害する原因になります。  
また、温風を当て続けると、やけどや低温やけどの原因になります。  
特に皮膚の弱い方、乳幼児、温度調節を自分でできない方には周りの方が注意してください。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。  
火災ややけどの原因になります。

電源をとるコンセントのすぐ下に本体を設置しないでください。  
過熱により電源コードや電源プラグが損傷し、感電、火災、事故の原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。  
ボタン電池を誤飲する原因になります。  
万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れたり、水に濡らしたりしないでください。  
また、分解や加熱をしないでください。  
破裂や発熱の原因になります。

## 警告



禁止

送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。

衣類やカーテンなどで送風口や吸気口がふさがれたり本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モードの使用時、運転停止直後はガードに触れないでください。

高温になっているため、やけどのおそれがあります。

電源は必ず家庭用100V電源(容量15A-1500W)を単独で使用してください。

- 異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。
- タコ足配線はブレーカーが落ちたり、火災の原因になります。

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モードを使用する場合は、周囲に十分な空間を確保して設置してください。

設置距離について、P.6「温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モード使用時の設置について」を必ずご確認ください。

電源コードや電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておく、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。



必ず守る

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コードや電源プラグ、本体などが触ることが出来ないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。

※初めてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分のおいがることや、まれに少量の煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。ご使用にとともに消えてなくなります。

その他異常と思われるときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

## 注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。  
故障の原因になります。

前ガードを取り外した状態で運転しないでください。  
ケガや事故の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。  
移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。  
落下、転倒などにより、ケガや事故、故障の原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。  
転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

衣類の真下に設置しないでください。  
衣類が落下すると、吸い込みによる故障の原因となります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

- テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。
- 直接温風が当たると故障の原因になります。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

犬や猫などのペットの冷暖房用には使わないでください。  
ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障、火災の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。  
塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

薬品などの周囲では使用しないでください。  
本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モードの使用時は換気をしてください。  
室内に湿気がたまらないよう、窓を開けるか換気扇を回してください。

首振り運転をする場合は、周りに障害物がないことを確認してください。  
障害物で回転ができないと故障の原因となります。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。

ガードの内側や可動部に指を入れないでください。  
ケガの原因になります。



禁止



禁止



必ず守る

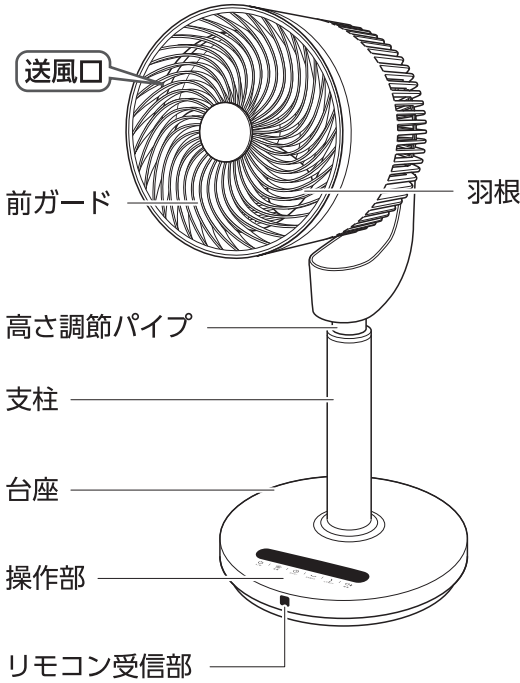


接触禁止

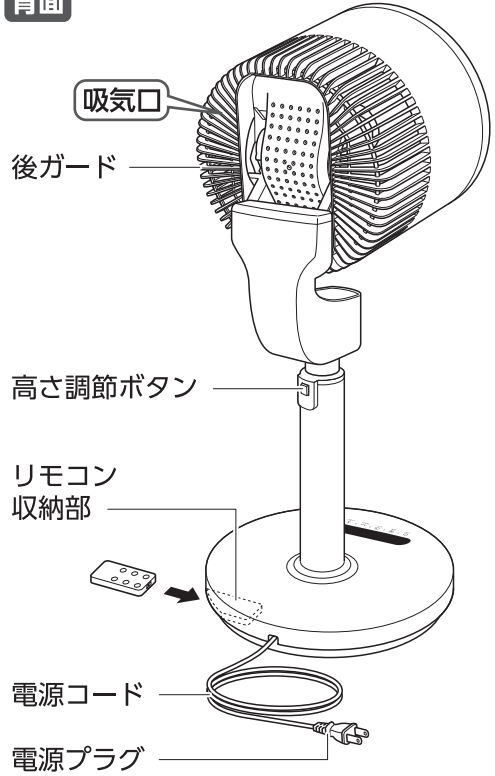
# 各部のなまえ

## ■ 本体

### 正面



### 背面



## 操作部

### オフタイマーランプ

オフタイマー設定時に点灯します。

### ディスプレイ

オフタイマーの設定時間を表示します。

### 運転ランプ

### 風量ランプ

### 入/切ボタン

### 風量ボタン

### オフタイマーボタン

### 左右首振りランプ

### 上下首振りランプ

### ヒーターランプ

### 衣類乾燥ランプ

### 角度ランプ

左右首振り時に点灯します。

### 温風ボタン

### 上下首振りボタン

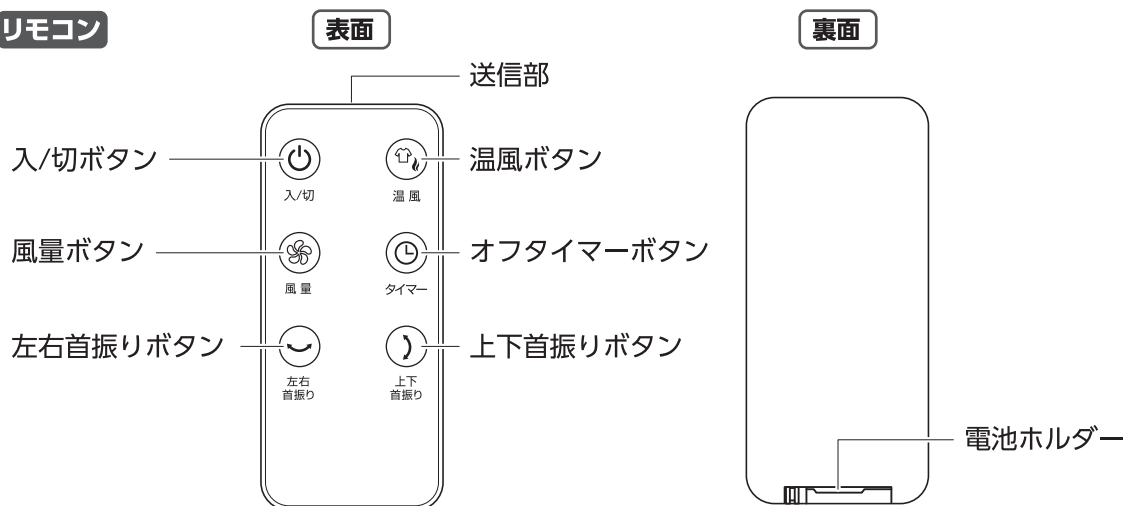
### 左右首振りボタン



# はじめに

## ■ 付属品

### リモコン



## パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

| 部品名              | 個数 | 部品名               | 個数 |
|------------------|----|-------------------|----|
| 本体               | 1  | リモコン (CR2032電池内蔵) | 1  |
| 取扱説明書 (保証書付き) 本書 | 1  | —                 | —  |

## 仕様

|            |  |          |                  |
|------------|--|----------|------------------|
| サイズ        | 幅28×奥行30×高さ62～78cm                                   | 重量       | 約5.7 kg          |
| 材質         | ABS、PP   | 電源       | AC100V 50/60Hz   |
| 消費電力       | 送風モード時/45W、温風モード時/1200W                              |          |                  |
| 1時間あたりの電気代 | 送風モード時/約1.22円、温風モード時/約32.4円                          |          |                  |
| 運転モード      | 送風4段階 (ターボ・強・中・弱)<br>温風/ヒーター、温風/衣類乾燥 ※温風モード使用時は風量1段階 |          |                  |
| 上下首振り      | 手動 (0°、20°、40°、60°で固定)<br>自動 (手動の固定位置から30～40°の範囲で可動) |          |                  |
| 左右首振り      | 自動 (約60°、約90°、約120°)                                 | コード長     | 1.5m             |
| オフタイマー設定   | 1～8時間 (1時間単位)  | 自動オフタイマー | 10時間 ※温風モード使用時のみ |
| 安全装置       | 温度ヒューズ、温度過昇防止器、転倒時自動オフスイッチ                           |          |                  |

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

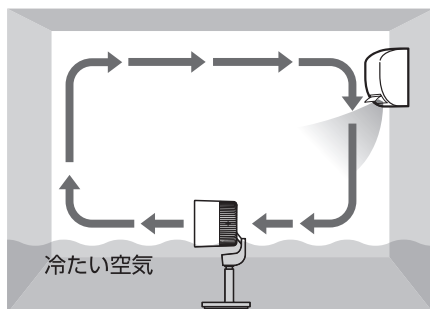
# ご使用の前に

## 設置について

- 水平で安定した場所に設置してください。  
不安定な場所で使用すると、転倒や振動音が発生する原因になります。
- 用途にあわせて設置場所や吹出方向を変えて、効率よく空気を循環させてください。

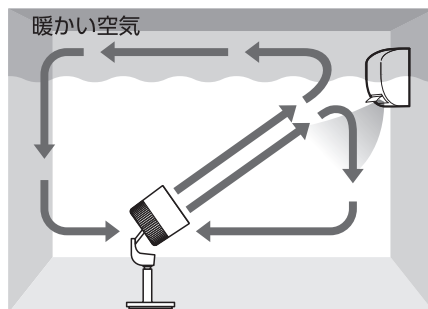
### ■ サークュレーターとしての設置例

冷房使用時



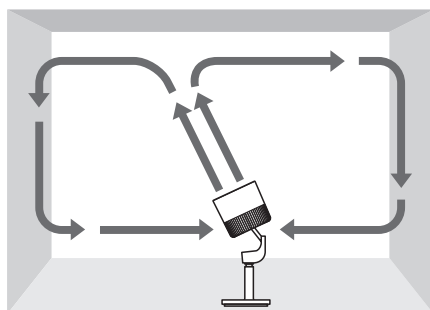
床にたまった冷たい空気を循環させ、部屋全体を快適にします。

暖房使用時



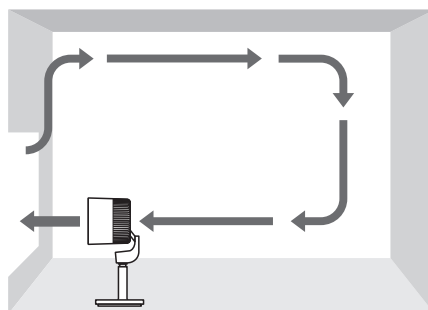
天井にたまった暖かい空気を循環させ、足元まで快適にします。

循環



天井に風を送り、部屋全体の空気を循環させます。

換気



部屋の空気を入れ替えます。

### ■ 温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モード使用時の設置について

#### ⚠ 警告

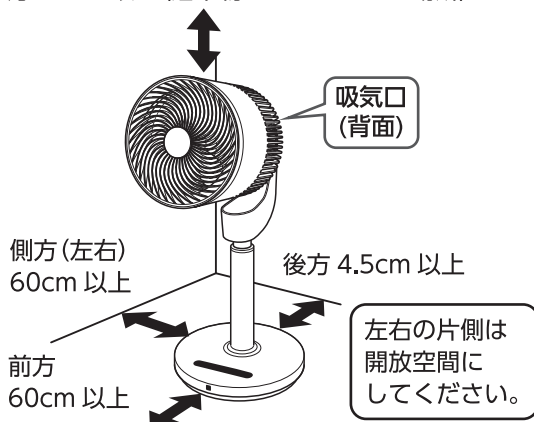


必ず守る

右図の設置距離を必ずお守りください。

- ・ 左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。
- ・ カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。
- ・ 本体背面の吸気口が壁やカーテンなどでふさがれないよう十分な距離をとり、水平な場所に設置してください。

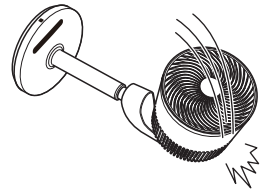
上方 60cm 以上 (落下物のおそれがない場所)



# ご使用の前に

## ■ 転倒時自動オフスイッチ

本体が転倒したり傾いたりした場合、自動で運転を停止します。



## ■ 安全装置

ヒーター使用時に温度が上昇しすぎると温度過昇防止器が作動し、自動的に温風/ヒーターモードまたは温風/衣類乾燥モードの運転が停止します。

送風モードは正常に動作しますが、一度電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて約10分ほど時間をおき、再び電源プラグをコンセントに差し込んで電源ボタンを押すと、温風/ヒーターモードと温風/衣類乾燥モード運転が再開できます。

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、ヒーターの回路を遮断する場合があります。その場合は温度が下がっても温風/ヒーターモードと温風/衣類乾燥モードの運転は再開できず、送風モードでの運転しか作動できなくなります。

上記の症状が出た場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

## ■ 自動オフ機能

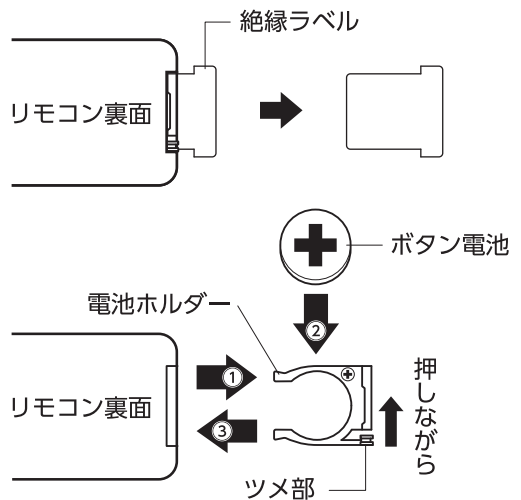
電源の切り忘れ防止のため、最後の操作から10時間後に自動停止します。

※温風/ヒーターモードまたは温風/衣類乾燥モード使用時のみ

## リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く消耗する場合があります。



## ■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2032」です。

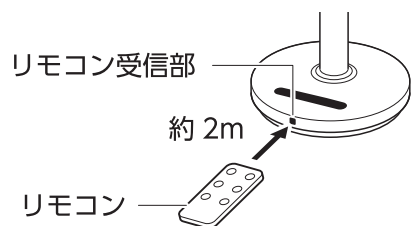
- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまではめ込みます。

## ■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。操作距離は直線で約2mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。

そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。

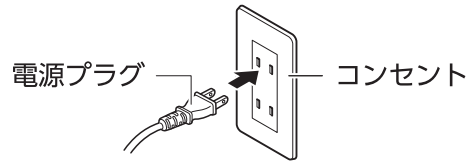




# ご使用方法

## 運転する (送風モード)

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。  
“ピー”と電子音が鳴ります。

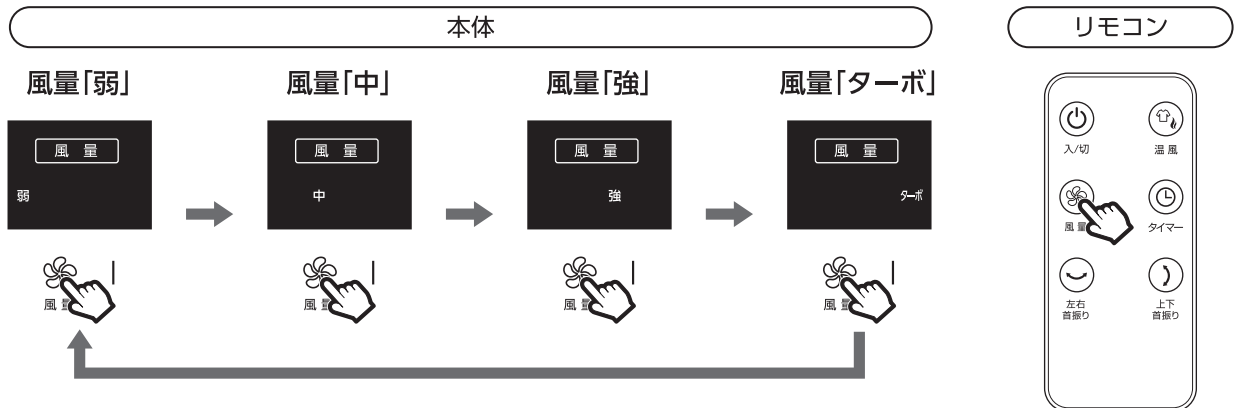


- ② 本体またはリモコンの『入/切』ボタンを押します。  
『運転』ランプと『風量』ランプ「弱」が点灯し、風量「弱」で送風運転を開始します。
- 運転開始時は風量「強」で約5秒間、ならし運転をした後に風量「弱」に切り替わります。
  - お好みで風量設定、首振り設定、温風/ヒーターモード、温風/衣類乾燥モード、オフタイマー設定を行ってください。



## 風量を切り替える (送風モード)

- 送風モード運転中に本体またはリモコンの『風量』ボタンを押します。  
『風量』ボタンを押すごとに風量が切り替わり、設定に応じて「風量」ランプが点灯します。



# ご使用方法

## 停止する

運転中に本体またはリモコンの『入/切』ボタンを押します。

全てのランプとディスプレイの表示が消灯して運転を停止します。

- ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モード運転の停止後は内部冷却のため、約30秒間送風運転を行います。

## オフタイマーを使う

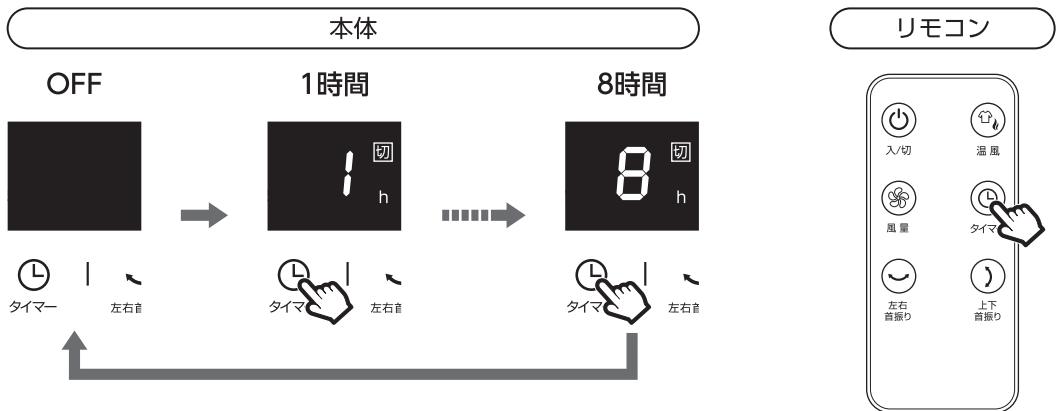
運転中に本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。

ディスプレイに設定時間が点滅表示され、『オフタイマー』ランプが点灯します。

設定時間の点滅表示中に『オフタイマー』ボタンを押すと設定時間が切り替わります。

1時間単位で最長8時間まで設定できます。

オフタイマーを解除する場合は、ディスプレイの設定時間、『オフタイマー』ランプが消灯するまで『オフタイマー』ボタンを押してください。

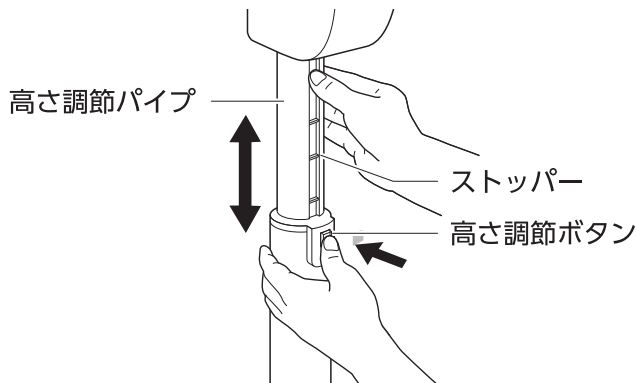


## 高さを調節する

- 『高さ調節』ボタンを押しながら高さ調節パイプを引き上げると、固定が解除されて高さの調節ができます。

『高さ調節』ボタンを放して、ストッパーで固定される位置で調節してください。

- 高さを下げるときは、『高さ調節』ボタンを押さなくても調節できます。



# 運転する (温風/ヒーターモード・温風/衣類乾燥モード)

初めてご使用の際は、使い初めに少し塗料または油分の臭いがすることや、まれに少量の煙が出る  
ことがあります。故障や異常ではありません。ご使用にともない消えてなくなります。

## 温風/ヒーターモード

送風モード運転中に本体またはリモコンの『温風』ボタンを1回押します。

風量が「中」に切り替り、『ヒーター』ランプが点灯して、温風/ヒーターモードで運転を開始します。

- 温風/ヒーターモード設定時は『風量』ランプが消灯し、風量の切り替えはできません。
- 温風/ヒーターモードを解除する場合は、送風モードになるまで『温風』ボタンを押すか、『風量』ボタンを押してください。

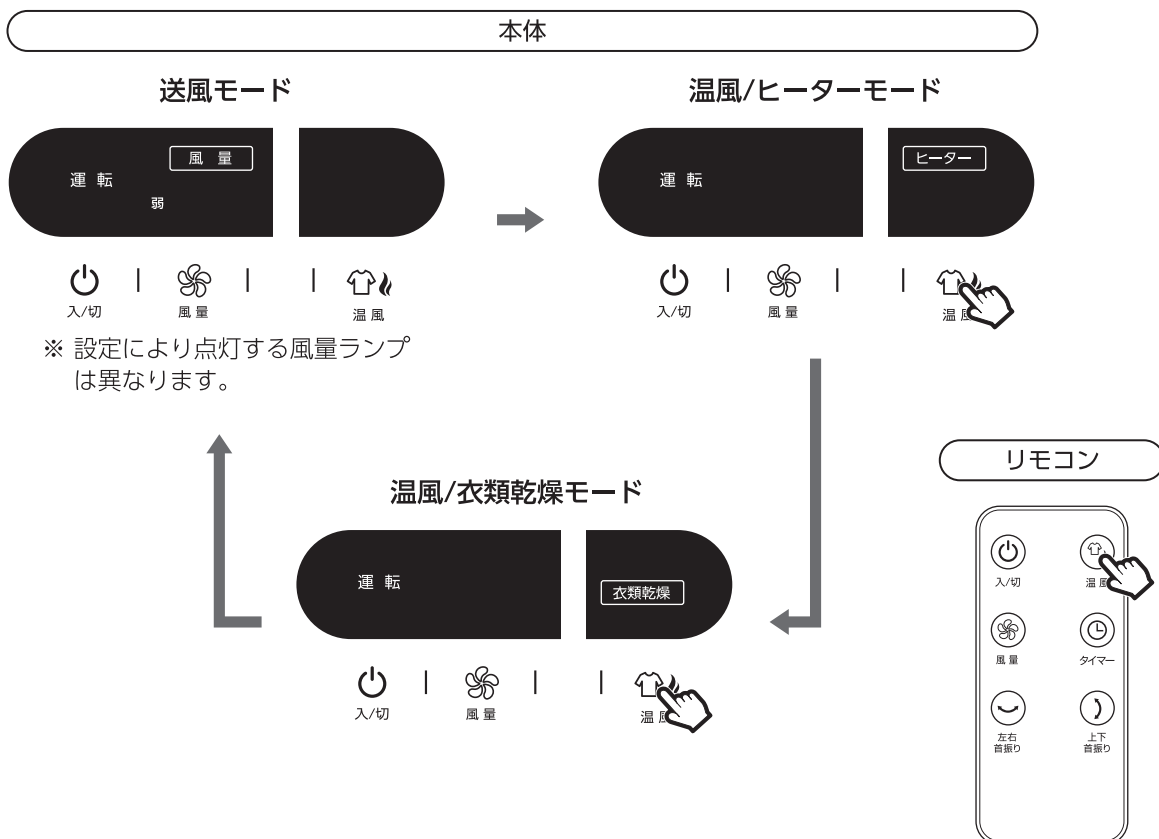
## 温風/衣類乾燥モード

送風モード運転中に本体またはリモコンの『温風』ボタンを2回押します。

風量が「強」に切り替り、『衣類乾燥』ランプが点灯して、温風/衣類乾燥モードで運転を開始します。

- 温風/衣類乾燥モード設定時は『風量』ランプが消灯し、風量の切り替えはできません。
- 温風/衣類乾燥モードを解除する場合は、送風モードになるまで『温風』ボタンを押すか、『風量』ボタンを押してください。

## ■ 運転モードの切り替わり



# ご使用方法

## 首振り運転をする

### ■ 左右方向の首振り運転

運転中に本体またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押します。

『左右首振り』ランプと『角度』ランプが点灯し、左右方向に首振り運転を開始します。

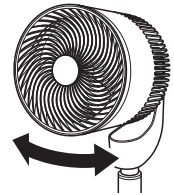
首振り角度は、約60°(左右各30°)、約90°(左右各45°)、約120°(左右各60°)の3段階で設定できます。

『左右首振り』ボタンを押すごとに首振り角度が切り替わり、設定角度に応じて『角度』ランプが点灯します。

左右首振り運転を解除する場合は、『左右首振り』ランプと『角度』ランプが消灯するまで、『左右首振り』ボタンを押してください。

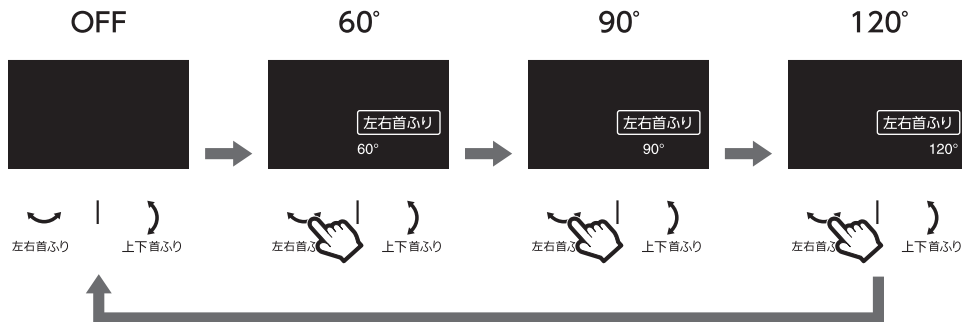
#### 首振り角度

- ・約60°(左右各30°)
- ・約90°(左右各45°)
- ・約120°(左右各60°)



#### 本体

#### リモコン



### ■ 上下方向の首振り運転

● 上下方向の角度は手動で4段階に固定できます。

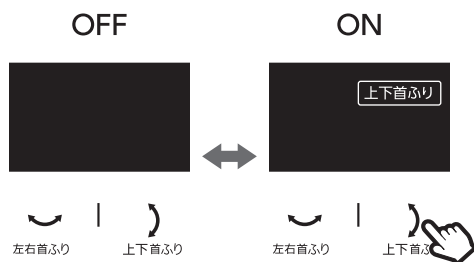
● 運転中に本体またはリモコンの『上下首振り』ボタンを押すと、“ピッ”と電子音が鳴って『上下首振り』ランプが点灯し、固定した位置から約30～40°の範囲で首振り運転を開始します。

上下首振り運転を解除する場合は、再度本体またはリモコンの『上下首振り』ボタンを押してください。

#### 本体

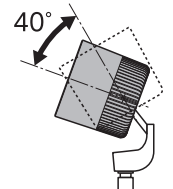
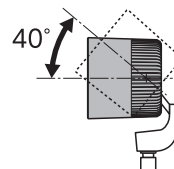
#### リモコン

#### 首振り角度



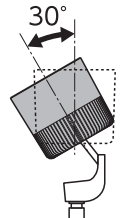
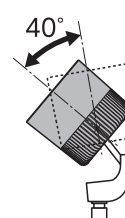
固定角度：0°

固定角度：20°



固定角度：40°

固定角度：60°



#### ポイント

左右首振りと上下首振りは同時に運転できます。

## お手入れと保管方法

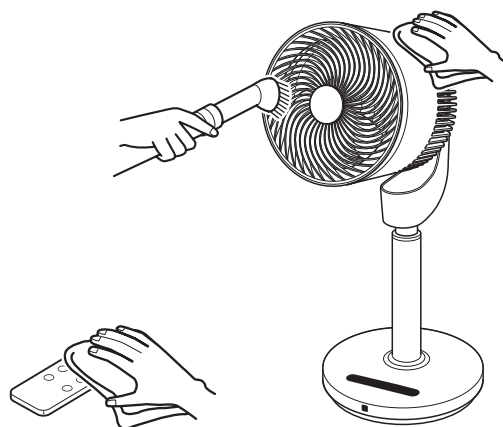
### 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
温風モード使用後は十分に冷えてからお手入れをしてください。  
感電やケガ、やけどの原因になります。

### ■ 本体/リモコンのお手入れ

- ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、十分に乾かしてください。
  - お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
  - リモコンのボタン電池は取り外してください。
- ガードのすき間や吸気口にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。



### ■ 本体内部のお手入れ

エアードスターやドライヤーの冷風でホコリを吹き飛ばしてください。  
ホコリが舞うため、換気のよい場所でお手入れをしてください。

### ■ 保管方法

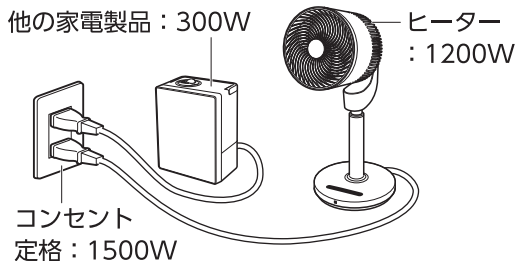
- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かします。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

## コンセントの点検

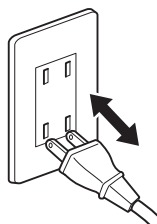
- コンセントなどの配線器具には寿命があります。  
経年劣化、または誤った使いかたにより焼損や火災の原因になる場合があります。

### 誤った使いかたの例

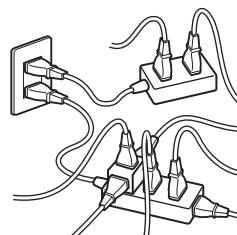
- ✕ 定格容量いっぱいを使用する



- ✕ 電源プラグを斜めに抜き差しする



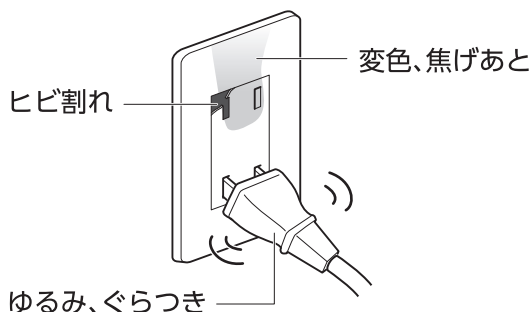
- ✕ タコ足配線する



- 下記のようなコンセントはすぐに交換をしてください。

- ・電源プラグの抜き差しがゆるい。
- ・電源プラグやコンセントが熱い。
- ・表面が変形（ふくれ、ヒビ割れなど）している。
- ・表面が変色、焦げあとがある。

そのまま使い続けると焼損、火災の原因となります。



## ⚠ 注意



禁止

破損または曲がっている電源プラグを無理矢理コンセントに差し込まないでください。  
焼損や火災、事故の原因になります。

## 長年ご使用のヒーターはよく点検を行ってください。

- このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードや電源プラグが破損した。
- ・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・焦げ臭いニオイがする。
- ・その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまで点検をご依頼ください。

## 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

| 症 状            | 考えられる原因   | 対処方法   |
|----------------|---|--|
| 運転しない          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグが外れている。</li> <li>●本体またはリモコンの『入/切』ボタンを押していない。</li> <li>●内部温度が異常に上がり、安全装置が働いている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグをコンセントに接続してください。</li> <li>●本体またはリモコンの『入/切』ボタンを押してください。</li> <li>●温風モードの連続運転などにより、本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。しばらく待って本体が冷めてから再度電源プラグを差し直し、運転を再開してください。</li> </ul>   |
| 運転が停止した        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●オフタイマーを設定している。</li> <li>●自動オフタイマーが作動し、停止した。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定をOFFにするか設定を変更してください。</li> <li>●再度、本体またはリモコンの『入/切』ボタンを押してください。</li> </ul>   |
| 電源を切っても停止しない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●温風モードの運転直後である。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●温風モードの運転直後は、ヒーターの冷却のため約10秒送風が続きます。故障ではありません。</li> </ul>  |
| リモコンで動作しない     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ボタン電池が消耗している。</li> <li>●ボタン電池の入れかた(+/-)が間違っている。</li> <li>●本体の受信部にリモコンを向けていない。またはリモコンと受信部の間に障害物がある。</li> <li>●本体とリモコンとの距離が離れている。</li> <li>●本体の受信部とリモコンの送信部が汚れている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●あたらしいボタン電池に交換してください。</li> <li>●ボタン電池を正しい向きに入れ直してください。</li> <li>●障害物を取り除き、リモコンを本体に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。</li> <li>●操作距離は直線で約2mです。操作位置または本体の設置場所を変更してください。</li> <li>●本体の受信部とリモコンの送信部のお手入れをしてください。</li> </ul> |
| 運転音が大きい        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●不安定な場所に設置している。</li> <li>●羽根やガードにホコリや異物が付着している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●安定した水平な場所に設置してください。</li> <li>●お手入れをしてホコリや異物を取り除いてください。</li> </ul>  |
| 異臭がする          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●購入後、はじめて運転をしたため。</li> <li>●羽根やガードにホコリや異物が付着している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●はじめてご使用になる時は、製品の塗装のにおいや煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用にともない次第になくなります。</li> <li>●お手入れをしてホコリや異物を取り除いてください。</li> </ul>   |
| 首振り時にカタコトと音がする | <ul style="list-style-type: none"> <li>●首振り運転時に首振りモーターの音が聞こえる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障ではありません。異常音とを感じる場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。</li> </ul>  |

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。